

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834

(1960年1月13日設立)



RI 会長方針



会 長 草野 朋子
 例 会 場 常陽銀行太田支店3F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 鹿志村 勇夫・塩原 拓海
 成井 小太郎・石川 主税

(先週例会) 2016年10月12日 NO. 15

(本日例会) 2016年10月19日例会 (通算NO. 2774)

本日のプログラム(10月19日)

- ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 委員会報告
- ◎ 卓話(塩原拓海会員)

◎ ゲスト紹介

合同会社ポットラックフィールド里美
 代表 長島 由佳 様

◎ 会長タイム(草野会長)

こんにちは。今日はお天気も良く、皆さん明るい顔でお集まりいただきまして、ありがとうございます。長島さん、今日はありがとうございます。地域おこし協力隊で常陸太田へいらっしゃった時からのお知り合いです。娘は、長島さんが素敵に活躍されているのに憧れまして、今は大学の後輩になりました。卓話を楽しみにしております。

8、9日に石巻にお餅つきに行っていました。皆さんご協力ありがとうございました。「石川重信会員って本当は何屋さん？」と思うくらいトラックにテントや椅子、テーブル、白や杵など全部積んで、準備もすべてしていただきました。一緒に行っていただきました篠原幹事、富永昇二さん、お米を提供していただいた益子さん、容器の提供を吉原さんに、バット等の用具を滑川さんに協力していただきました。仕込みの最中に慌てて片栗粉を届けてくださった岩間さん、お世話に

なりました。いつも行っている仮設住宅ですが、皆さんようやく復興住宅への移住が決まり、来年の春には全員が出ることができそうです。プレハブの仮設住宅は来春に閉鎖となります。皆さんとても喜んでいました。そのはなむけになったのかなと思いました。すごく長い5年間だったと思います。支援はこれで一応終わりになりますが、まだいろいろな形で支援出来ることあると思いますので、引き続き「人と人との絆は切れない」という思いで、何か見つけていきたいと思っております。

クラブの中期計画等決めて行かなくてはならないことがありますので、篠原幹事よりお知らせします。

◎ 幹事報告(篠原幹事)

① クラブ中期計画作成会議 第1回10/17(月)
 議長 草野 副議長 塩原吉博
 鹿志村 大谷 平根 大森 黒沢 小坪
 後藤 橘 岩間 石川重信 篠原
 7回の会議を計画しました。会議で練った案を11月末に全員協議会で皆様にご提示し、修正をして12月末までに地区へ提出する予定です。ご意見等がありましたら、会議のメンバーでなくてもオブザーバーとして参加していただきたいと思っておりますのでお願いいたします。

② 10/27(木)第1回指名委員会開催

欠席連絡先 篠原幹事 FAX 029-270-8552
 携 帯 090-2257-6784

又はクラブ事務所 TEL 72-0590
 FAX 72-1590

- ③ 次週例会の澤島会員のイニシエーションスピーチは11月に延期し、塩原拓海会員のワインについての卓話に変更になりました。
- ④ 今年度米山寄付のご協力をお願いします。
- ⑤ 本日例会終了後理事会開催

◎ 副幹事報告（岩間副幹事）

回覧…石巻お餅つき資料、東海那珂クラブ会報
26日は休会、31日(献血事業)に振替になります。

◎ 委員会報告

社会奉仕委員会（橘委員長）

10/31(月)献血事業 かわねやフェスタ店
9時集合 9:30～受付開始 16:00終了
出欠表を回覧しますので記入をお願いします。

国際奉仕委員会（根本義勝委員長）

10/19(水)国際奉仕・R財団合同委員会開催
18:30～ いづみや
常陸秋そば祭りでのポリオ撲滅キャンペーンについて話し合いをしたいと思います。

米山記念奨学会（塩原拓海副委員長）

今年度の寄付申込書をお配りしました。今月中にまとめますので、ご協力をお願いいたします。

◎ 卓話（長島由佳様）



こんにちは。本日は貴重な機会をいただきましてありがとうございます。私は実家のある横浜市から2011年4月、震災直後に常陸太田へ移住してきました。県内で初めての地域おこし協力隊として、里美地区に3人で配属になりました。その前はJTBに3年間務めておりましたが、退職してこちらにきました。協力隊が3年間終わった後は、そのまま里美地区に定住し、2年間は常陸太田の観光物産協会で民泊事業の地域コーディネーターとして働きながら、昨年地域づくりの会社を立ち上げて、今はその仕事をしています。

地域おこし協力隊は総務省の事業で、3年間報酬を得ながら地域の活動をしていくという制度です。里美地区に平成23年に3人、そのあと金砂郷に2人農業部門とアーティストという形で入っています。里美地区の方は清泉女子大地球資源学科の卒業生で、この学科では里美地区で10年ほどフィールドワークを続けておりました。その流れで、大学側がもう一歩進んで地域に貢献できないかとい

う時に地域おこし協力隊制度が始まり、それを活用して卒業生の派遣ということになりました。

《私の活動》里美を中心に活動。アドバイザーとして他自治体の地域おこし協力隊等への講演。

《会社設立》場づくりを行う。観光客をコーディネートする受け皿として。空き家を改修しての事業の元締め。美しい里山や人々の絆を後世に繋いでいくため、地域の中でお金やいろいろなものを循環させて地域を維持するための仕事を増やす。里山の資源を組み合わせることで教育研修事業にして企業や大学に売る。里美コーヒーの開発販売。

《これからの里美地区》市の子育て支援・定住者支援と、出生率を上げる、流出を防ぐ、60代以上の方に戻って来てもらう、という3つの合わせ技によって今の人口の1%ずつ確保していく。市と協力して、来年度は移住者・定住者に対するバックアップのできる事業を計画。

◎ ロータリーの友から（大森雑誌委員長）

- ・横3P 会長メッセージ ポリオについて
- ・横7P S39東京オリンピックで各RCがしたこと
- ・横39P 「わが家がイチバン！」例会について
当クラブのRソング生伴奏と握手会は胸を張って自慢できること。ぜひ継承を。

◎ ニコニコボックス（塩原拓海副委員長）

共通テーマ

「長嶋由佳様の卓話を楽しみにしております。」

14名

自由テーマ（敬称略）

- 「石巻応援ありがとうございました。」草野
- 「石巻楽しかったです。」篠原、富永昇二
- 「誕生祝ありがとうございました。」神永
- 「第八十四代出雲国国造千家氏に

お会いできました。」和田

「結婚祝をいただいて。」高和

「お花をありがとうございました。」滑川事務局
今週計 35,000円
累計 487,000円

◎ 出席委員会報告（野内委員）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
34名	23名(mu-)	0名	76.67%

前週訂正出席率 --.-%(メイクアップ一名)